

## トリチウムの放出量算定値の訂正及び評価について

誤りのあった雑固体焼却炉及び高温焼却炉排気筒（焼却炉排気系）から放出しているトリチウムの放出量算定値のうち、法令に基づき記録が保存されている2009年度以降について、ファンの風量を正しく考慮し再算定した結果、下表のとおり有意な影響はなく、発電所からの年間の総放出量の報告値に変更はないことを確認しました。

(単位：Bq)

|        | 焼却炉等の放出量※         |                   | 発電所からの総放出量           |         |
|--------|-------------------|-------------------|----------------------|---------|
|        | 従来の報告値            | 訂正後の報告値           | 従来の報告値               | 訂正後の報告値 |
| 2009年度 | $7.5 \times 10^8$ | $1.9 \times 10^9$ | $1.6 \times 10^{12}$ | 変更なし    |
| 2010年度 | $1.8 \times 10^9$ | $6.6 \times 10^9$ | $1.6 \times 10^{12}$ | 変更なし    |
| 2011年度 | $7.8 \times 10^8$ | $2.2 \times 10^9$ | $1.3 \times 10^{12}$ | 変更なし    |
| 2012年度 | $2.0 \times 10^9$ | $3.9 \times 10^9$ | $6.7 \times 10^{11}$ | 変更なし    |
| 2013年度 | $2.8 \times 10^9$ | $4.5 \times 10^9$ | $7.3 \times 10^{11}$ | 変更なし    |
| 2014年度 | $1.7 \times 10^8$ | $2.2 \times 10^8$ | $4.1 \times 10^{11}$ | 変更なし    |
| 2015年度 | $2.2 \times 10^8$ | $4.0 \times 10^8$ | $3.8 \times 10^{11}$ | 変更なし    |
| 2016年度 | $1.6 \times 10^8$ | $3.0 \times 10^8$ | $3.8 \times 10^{11}$ | 変更なし    |
| 2017年度 | $6.1 \times 10^8$ | $7.9 \times 10^8$ | $3.6 \times 10^{11}$ | 変更なし    |
| 2018年度 | $3.0 \times 10^8$ | $5.3 \times 10^8$ | $4.4 \times 10^{11}$ | 変更なし    |

※焼却炉等の放出量：雑固体焼却炉排気筒、高温焼却炉排気筒、雑固体溶融処理建屋排気筒

また、1983年度から2008年度の放出量については、誤った報告値に補正係数を乗じて算定を行い、発電所からの総放出量に有意な影響がないことを確認しました。

## 〔排気容量比〕

焼却炉運転時に起動する全ての排気ファン等が、24時間連続運転していたものと仮定した容量を、従来の算定に用いていた排ガスブロワの容量で除して算定。

$$\text{排気容量比} = \frac{\text{焼却炉運転時に起動する全てのファン等の容量の合計 (m}^3\text{/h)}}{\text{従来の算定に用いていた排ガスブロワの容量 (m}^3\text{/h)}}$$

(雑固体焼却炉及び高温焼却炉に繋がるファン等の定格容量) (単位：m<sup>3</sup>/h)

| 雑固体焼却炉            | 高温焼却炉                  |
|-------------------|------------------------|
| ・排ガスブロワ : 4,500   | ・排ガスブロワ : 6,200*       |
| ・排ガス補助ブロワ : 1,000 | ・補助排ガスファン : 410        |
| ・機器排気ファン : 700    | ・燃焼空気ブロワ : 23,000*     |
| ・排ガス冷却ファン : 7,700 | ・前処理排ガスファン : 160       |
|                   | ・2次空気混合部給気フィルタ : 2,330 |
|                   | ・ジャケット冷却ファン : 2,000    |

下線部：焼却炉運転時に起動するファン等

※排ガスブロワは燃焼空気ブロワと繋がっており、容量の大きい燃焼空気ブロワの容量に包絡される。

## 〔補正係数〕

排気容量比を厳しめに切り上げて補正係数を設定。

- ・雑固体焼却炉排気筒  
排気容量比 (2.87倍) → 補正係数 (3倍)
- ・高温焼却炉排気筒  
排気容量比 (4.11倍) → 補正係数 (5倍)